

# フィリピン アンヘルズ大学 Half & Half Program 2015 の参加報告

H26年度PT学科FD研修会講師の新潟医療福祉大学の久保先生の計らいで、今年も2名のPT学科学生（参加当時1年生）が新潟医療福祉大学主催のフィリピンのアンヘルズ大学でのHalf & Half Programに参加しました（2015.2.28-3.23）。昨年もこのプログラムには4名の本学学生（参加当時2年生）が参加し、これで本学学生の参加は3回目となりました。この研修プログラムは、春休み期間の3週間を利用し、フィリピンのアンヘルズ大学において英語の授業と病院見学などを組み合わせたプログラムで（Half & Half）、大学寮に滞在し、平日の午前中はELS classで英語の授業、午後は付属病院等の見学実習、現地の学生との交流機会、あるいはフリータイムを過ごすものです。新潟医療福祉大学からは、看護学科、PT学科、OT学科、健康スポーツ学科、義肢装具学科など様々な学科の学生が参加しています。



詳細は、本学の学生を含むプログラム参加学生が作成した報告書が新潟医療福祉大学の国際交流HPにアップされていますので、そちらを是非読んでみてください。

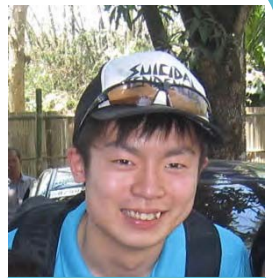
2015年版：[http://www.nuhw.ac.jp/international/training\\_philippines2015.pdf?20150414](http://www.nuhw.ac.jp/international/training_philippines2015.pdf?20150414)

2014年版：[http://www.nuhw.ac.jp/international/training\\_philippines2013\\_03.pdf](http://www.nuhw.ac.jp/international/training_philippines2013_03.pdf)

## 2015年の参加者の声

この研修で行動範囲と視野を広げるという個人の目的を少しは達成できたのではないかと思います。海外の経験は今回の研修が初めてで、現地に来るまでは不安と心配ばかりでした。ストリートチルドレンを初めて目の当たりにしたことや、見ることにすること全てが新鮮で強烈なインパクトを持っていて毎日が刺激的でした。僕は今まで、衛生的で、守られ、限定された世界しか見えていなかったことに気づき、もう一度自分や日本を見つめ直すいい機会になりました。日本にとどまっていたは絶対にできない貴重な経験を、「百聞は一見に如かず」を毎日実感しました。

この研修で英語を学んだことはもちろんですが、何よりも自ら積極的に行動し、かつ自分の行動に責任を持つことの大切さに気づくことができました。今回の研修を通して、人として少しは成長できればいいと思います。フィリピンで出会った人たちは皆本当に笑顔が素敵で、つられて自分も笑顔になるような、そんな笑顔でした。そして、言葉は上手に伝えられなくても通じ合うことができることを身を持って体験することができました。3週間の間にフィリピンで多くの人と関わり、言葉を越えた人と人とのつながりを感じ、何度も心を震わせることができました。本当に来て良かったです。



理学療法学科2年  
高台 周希



理学療法学科2年  
山田 奈津子

私は研修が始まる前、初めて会う人たち（高台君以外）と未だ知らない国に、3週間も滞在することに不安がいっぱいでした。しかし、新潟医療福祉大学の人たちも、本当に優しい人ばかりですぐに溶け込むことができました。フィリピンでの日々はとても楽しく、また忙しく、あっという間の3週間でした。ホームシックになるどころか、むしろ、AUFのdormを去るとき、フィリピンシックになってしまいました（笑）。Hospital Observationでは、初めて日本以外の国の医療を垣間見て、日本との相違を理解できた気がします。ピナツボ火山、スービックと広大な自然に触れ合うことができたのも、また大きな収穫となりました。

この研修を終えて、自分でも驚くくらいに英語能力の向上ができました。また、長い間、本当に苦手で嫌いだった英語も、楽しく大好きになって帰ってくる事が出来ました。そして、これからも、もっともっと英語を勉強して話せるようになって、もっともっと多くの人たちと関わりたいと思わせてくれた、そんな研修になりました。

\* 来年、2016年のHalf & Half Programに参加してみたい人、興味がある人は、PT学科・坂本にお問い合わせください。

問い合わせ先：PT学科 坂本由美 (sakamotoy@ipu.ac.jp)



2015 フィリピン アンヘルズ大学 Half & Half Programに  
参加した新潟医療福祉大学と本学の学生